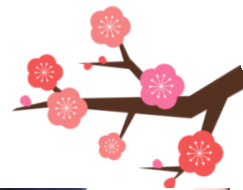


風はまだ冷たく気温の低い日が続きますが、日差しも日に日にあたたかくなってきたような気がいたします。3学期も早いもので1か月を過ぎました。様々な授業や行事が実施され、各学部とも1年間のまとめの時期となっています。今月は、その様子や日頃の学習の一端をお知らせします。



小学部低学年

12月～1月16日まで国語の授業で書初めを行いました。1年生は初めて大きな筆を持って行いましたが、画仙紙いっぱい筆を走らせ素敵な作品ができました。

2・3年生になると、名前を書いたり課題の字を書いたりする子たちもいて日々の学習の積み重ねを感じます。7日金曜日まで展示を行っていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。



小学部高学年

月曜日の4校時は、小学部4～6年生で合同音楽の授業を行っています。

3学期も「手をつないでこんにちは」の歌で元気よく始まります。その他にも「優しいあの子」などの馴染みのある曲を大きな声で、あるいはリズムにのって楽しく歌っています。合奏は「カルメン」の曲に合わせてウッドブロック、シンバル等の楽器でリズムを合わせ演奏しています。

中学部

1月10日(金)に中学部もちつき大会が行われました。「ヨイショ」「がんばれ」などの掛け声や応援が響く中、生徒達は杵を力強く振り下ろして餅つきをしました。餅を担当の生徒が協力して、からみ餅、きな粉餅、いそべ餅の3種類に美味しく味付けしてくれました。できた餅を全員でおいしくいただき、よい1年のスタートとなりました。



高等部

1月下旬に社会体験学習があり、1年生は和紙の里、2年生は熊谷駅周辺に行きました。

1年生は手すき和紙作りの体験をしました。皆、真剣な表情で紙すきの道具を前後左右に力強く動かし、和紙をすくことができました。すいた和紙はその日のうちに出来上がり、生徒たちは完成した和紙を見て、「すごい」「綺麗にできてうれしい」「すぐできるんだ」等盛りあがっていました。